



2020年10月20日

各位

会社名 株式会社 ノジマ  
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 野島 廣司  
 (東証第一部・コード7419)  
 問合せ先 執行役財務経理部長 日坂 聡  
 (TEL: 050-3116-1545)

## 2021年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年7月31日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計期間及び2021年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### (1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	244,000	14,000	38,000	33,000	662.22
今回発表予想(B)	240,000	17,000	43,000	37,000	753.66
増減額(B-A)	△4,000	+3,000	+5,000	+4,000	
増減率(%)	△1.6	+21.4	+13.2	+12.1	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期第2四半期)	269,634	11,735	13,034	9,251	184.37

(差異の理由)

<売上高>

新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経営環境下、当社グループは、お客様に喜ばれるコンサルティングセールスを原動力に、有機ELTVに加え、テレワークで使用するPCや周辺機器などのデジタル商品の販売が好調に推移いたしました。

また、ニフティが提案するIoTによる生活に密着したブロードバンド接続サービスをグループ店舗でご案内する等、グループシナジーを発揮いたしました。

一方で、電気通信事業法改正による携帯電話の販売台数減少の影響等により、売上高は当初予想対比減少となる見込みです。

<営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益>

営業利益につきましては、各通信事業者からの質の高いキャリアショップへの支援や付帯サービスの販売、コストコントロールによる経費面の見直しにより当初予想比増加となる見込みです。

経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、スルガ銀行株式会社の持分法適用化に伴う負ののれん及び持分法投資損益の計上を見込んでおります。

(2) 2021年3月期通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	507,000	27,000	51,000	41,000	822.76
今回発表予想 (B)	503,000	30,000	56,000	45,000	916.61
増減額 (B-A)	△4,000	+3,000	+5,000	+4,000	
増減率 (%)	△0.8	+11.1	+9.8	+9.8	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	523,968	22,582	24,218	15,911	317.12

(修正の理由)

通期の業績予想につきましては、第2四半期の業績動向、その他入手可能な情報や予測等も考慮し、修正いたします。尚、第3四半期以降の新型コロナウイルス感染症の影響を現時点で想定することが困難なため、変動する可能性があります。今後、感染症の拡大または収束により、事業活動に大きな影響を及ぼす場合には、速やかに業績見通しの修正開示を行います。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上